



宮っこのホーム・マウンテン を目指して



『子どものもりのSDGs』

当センターでは、SDGsの取組を推進しています。使い捨て容器入り飲料の利用を減らして環境負荷の低減や魅力的なまちづくりを推進する『Refill Japan』の活動に賛同し、わんぱく広場の水道を給水スポットとして登録しました。是非、マイボトルを持って登山や園内散策をお楽しみください。

『赤ちゃんの駅』に登録

～子育てを応援します～

お子さんを連れてゆっくり園内をお散歩してみたいかがでしょうか。気軽にお声かけください。

※休館日を除く火～日曜日
(9:00～17:00)



『こどものもりのNew Face』



廃材を活用して作成した『森のなかまたち』が登場。

僕たちが
どこにいるか
探してみてね♪

『冒険』で光り輝く

宇都宮市冒険活動センター 所長 山崎 正士

当センターは、平成8年の開設以来、28回目の春を迎えようとしています。「日常ではない『環境』を生かし、『プログラム』を通じて、市民に『感動』と『気づき』、『充実感』を提供する『宮っこのホームマウンテン』づくりを目指します」との運営理念のもと、様々な事業に取り組んでいます。その中でも、「冒険活動教室」は、当センターの中心を担う事業です。市立の小学5年生及び中学1年生が実施する2泊3日の宿泊体験学習を受け入れ、宇都宮市の子どもたちが安全に楽しんで活動できるよう支援しています。

昨今の子どもたちの生活環境は、急速に変化しています。特に、コロナ禍において対面コミュニケーションの制限を余儀なくされたほか、インターネットや情報機器、AIなどが浸透したことによる人と人とのコミュニケーションの在り様も変化しています。このことは、これまで教育の課題とされてきた子どもの『生きる力』をはぐむことにも多大な影響を与えていると言えるのではないのでしょうか。なぜなら、子どもの成長における体験機会が生活レベルで減少している状況にあるからです。これらのことから、これまで以上に実体験を伴う体験活動機会の重要性が増していると考えられます。

当センターにおいて『冒険』とは、「まだ経験したことはないけれど、少し頑張ればできることへの挑戦」と捉えています。そして、新時代を担う子どもたちに価値ある体験をしてほしいと願い、活動の中で、新たな発見や困難を乗り越えるチャレンジをしてほしいということを伝えています。当センターでの子どもたちは、冒険活動教室や主催事業において様々な活動を全身で体験し楽しむ中で、普段以上に、前向きな態度や友達を気遣う行動など、目を見張る輝きや変化を見せ、ここでしか得られない特別な時間を過ごします。

今後も冒険活動センターが子どもたちの育ちに貢献し続けていくため、常に、運営理念に立ち返り、施設、プログラムのアップデートに取り組んでいきます。子どもたちの育ちを支えるセンターにとっても、『冒険』が続きます。

＜発行・編集＞

宇都宮市教育委員会事務局スポーツ振興課 宇都宮市冒険活動センター

〒321-2102 宇都宮市篠井町1885-1 (TEL) 028-669-2441, 028-669-2445 (予約専用)

(FAX) 028-669-2240

《ホームページ》 <https://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/kurashi/sports/bouken/index.html>

《メールアドレス》 u46100300@city.utsunomiya.tochigi.jp

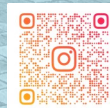
※宿泊利用、主催事業、休館日等についての詳細はホームページ、SNS (Facebook, Instagram)、広報うつのみやでご確認ください。



冒険活動センターHP



Facebook



Instagram

